

サブラック内蔵用
上り増幅ユニット
品番 HER-7201
取扱説明書




DXアンテナ株式会社


このたびは、DXアンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。

この装置を正しく理解し、ご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに保存してください。

◎安全上のご注意

| | |
|--|--|
|  | △記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。 |
|  | ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。 |
|  | ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。 |

 **警告** この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

● テレビ受信関連工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。



● 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因となります。



● この製品は屋内専用です。屋外で使用したり、水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。火災や感電の原因となります。



● 万一内部に水などが入った場合は、すぐにサブラックの電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



● この製品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。



● この製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。また、お客様による修理や改造はしないでください。感電やけがの原因となりますし、性能維持ができなくなり、故障の原因となります。



● 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにサブラックの電源プラグをコンセントから抜いてください。煙がなくなるのを確認して販売店もしくは工事店に修理をご依頼ください。



● 雷が鳴り出したら、この製品には触れないでください。感電の原因となります。





注意

この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- この製品を暖房機の付近や高温になる場所では使用しないでください。火災や破損の原因となることがあります。
- この製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- ぬれた手でこの製品の脱着をしないでください。感電の原因となることがあります。
- お手入れの際には、ベンジン・アルコール・シンナーなどは使わないでください。塗装がはげたり、変質することがあります。お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学雑巾を使用する際には、その注意書に従ってください。



<販売店・工事店様の安全上のご注意 - お客様もお読みください>



警告

この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- この製品は屋内専用です。屋外で使用したり、水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- この製品を暖房機や加湿器のそばなど高温になる場所、湯気が当たるような場所に設置しないでください。燃えたりして、火災や破損の原因となります。
- 取り付けネジや、ボルトや接栓は、締め付け力（トルク）に指定がある場合はその力（トルク）で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落下や破損して、感電やけがや故障の原因となります。



目 次

| | |
|---------------------|---|
| 1. 機 器 概 要 | 2 |
| 2. 特 長 | 2 |
| 3. 規 格 | 3 |
| 4. ブロックダイヤグラム | 3 |
| 5. 操 作 説 明 | 4 |
| 6. 使用上の注意 | 5 |
| 7. 外 観 図 | 6 |

1. 機 器 概 要

CATV伝送路の各ノードから伝送される上り信号をインターネットやステータスマニタ等のセンタ装置に接続する際、分配による信号レベルの低下を補うのに最適な上り信号専用の増幅ユニットです。

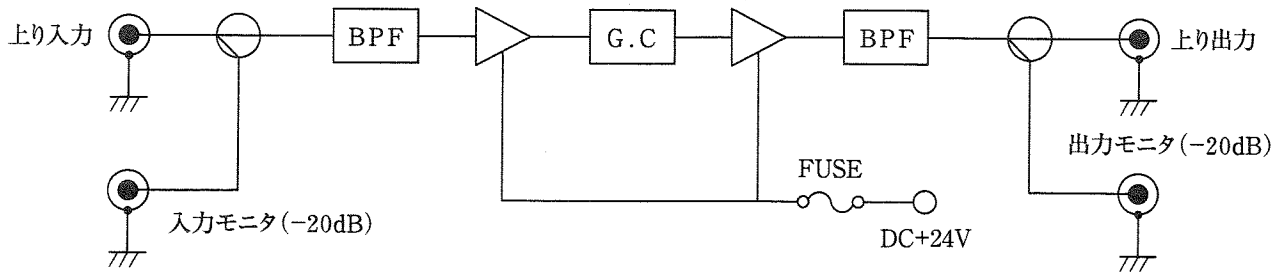
2. 特 長

- ・サブラック（HSR-9022、9122）への脱着が容易に行えます。
- ・入出力レベルモニタとRF出力レベル調整ボリュームを備えているため、レベル設定が容易に行えます。
- ・サブラックに最大8台まで実装できる小型設計のため、多ノードシステムや光冗長システムにも小さなスペースで対応する事が可能です。

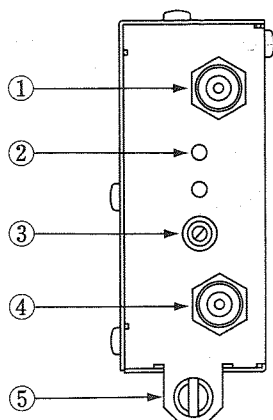
3. 規 格

| 項 目 (単 位) | 規 格 値 | 備 考 |
|--|-----------------------------------|-------|
| 使 用 周 波 数 (MHz) | 5~55 | |
| 最 大 伝 送 波 数 (波) | 4 | |
| 標 準 利 得 (dB) | 20 | |
| 利 得 調 整 範 囲 (dB) | 0~-10以上 | |
| 雑 音 指 数 (dB) | 7以下 | 利得最大時 |
| 電 圧 定 在 波 比 | 1.5以下 | |
| 適 正 入 力 レ ベ ル (dB μ V) | 85以下 | |
| 定 格 出 力 レ ベ ル (dB μ V) | 105 | |
| 利 得 安 定 度 (dB) | ± 0.5 以内 | |
| 帯 域 内 周 波 数 特 性 (dB) | ± 0.5 以内 | |
| 入 出 力 イ ン ピ ー ダ ン ス (Ω) | 75 | F形座 |
| 入 出 力 モ ニ タ (dB) | -20 ± 1.0 以内 | |
| C T B (dB) | -65以下 | |
| C S O (dB) | -60以下 | |
| 使 用 温 度 範 囲 ($^{\circ}$ C) | 0~40 | |
| 入 力 電 圧 (V) | DC+24 | |
| 消 費 電 流 (mA) | 120以下 | |
| 外 形 寸 法 (W \times H \times D) (mm) | 33.6 \times 83.8 \times 255.5 | |
| 質 量 (kg) | 0.5 | |

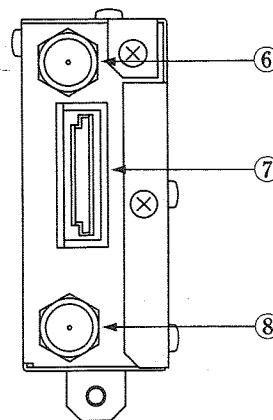
4. ブロックダイヤグラム



5. 操作説明



(前面)



(背面)

① 入力モニタ端子 [INPUT MONI -20dB]

本ユニットへのRF入力レベルのモニタ端子です。RF入力信号に対して20dB低いレベルでモニタできます。この端子でモニタしながらRF入力レベルが適正入力レベル以上にならないように注意してください。

② 電源パイロットランプ [POWER]

サブラックに装着され本ユニットに電源が供給されるとLEDランプ（緑）が点灯し、本ユニットが動作状態であることを示します。

③ RF出力レベル調整ボリューム [RF LEVEL] (0dB～-10dB以上)

このボリュームの操作により、RF出力レベルを調整することができます。最大出力に対して反時計方向に回すとRF出力レベルを下げるすることができます。

④ 出力モニタ端子 [OUTPUT MONI -20dB]

本ユニットからのRF出力レベルのモニタ端子です。この端子ではRF出力信号に対して20dB低いレベルでモニタできます。この端子でモニタしながらRF出力レベルが定格出力レベル以上にならないように注意してください。

⑤ ユニット固定ネジ

本ユニットをサブラックに取り付ける際、締め付けて固定してください。

⑥ RF上り入力端子 [REV IN]

RF上り信号の入力端子です。サブラック装着時、背面パネルの接栓に接続されます。

⑦ DC+24V電源入力端子 [DC+24V IN]

DC+24Vの電源入力端子です。サブラック装着時、電源ユニットより電源が供給されます。

⑧ RF上り出力端子 [REV OUT]

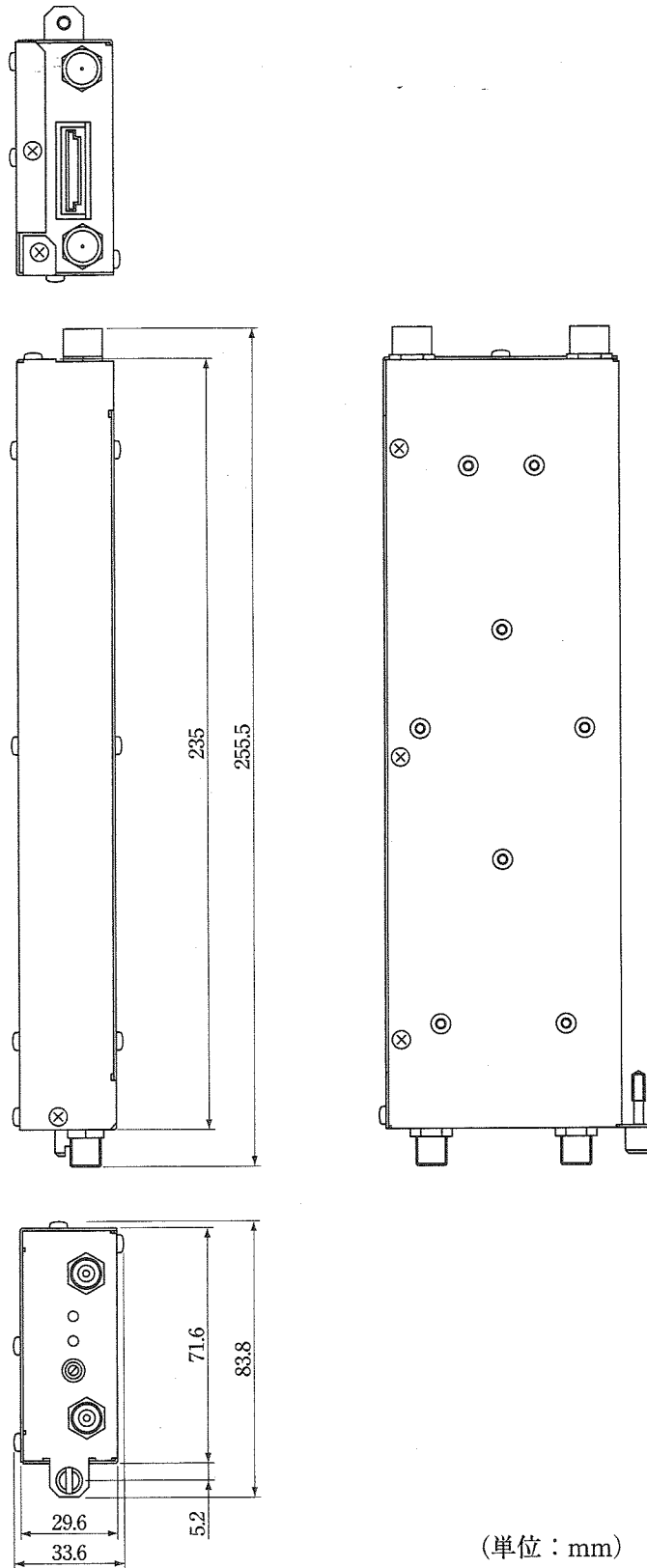
RF上り入力端子⑥より入力された信号の出力端子です。サブラック装着時、背面パネルの接栓に接続されます。

6. 使用上の注意

- ・サブラック（HSR-9022、9122）以外のもので使用しないでください。
- ・サブラックに装着する際は、サブラックのガイドに沿ってまっすぐにゆっくりと挿入し、ユニット固定ネジがサブラックに当たらないように注意しながら最後までしっかりと押し込んでください。その後、ユニット固定ネジでサブラックに固定してください。
- ・サブラックに装着後、電源パイロットランプ（緑）が点灯しない場合やユニットに異常が生じた場合は、当社のサービス係員にご連絡くださるようお願いいたします。
- ・ガイドからはずれたり、歪んだ状態で無理やりユニットを装着しますとサブラック本体または、本ユニットを破損する恐れがありますのでご注意ください。
- ・本ユニットを取りはずす際は、ユニット固定ネジをゆるめた後、そのネジとモニタ端子を持って手前に引き抜いてください。

※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

7. 外 観 図



HER-7201

